

アドアーズ 中国人向け サービス始動

中国春節を迎え、3日から中国人観光客向けに新サービスを開始したアドアーズ(4712・J)に注目できそうだ。4日の急騰から5日は80円台と一服商状だが、高水準の出来高を維持している。

同社は新たに中国人観光客向けの決済システム「WeChat Payment」およびWeChatユーザー向けキャンペーンツール「WeChat シェイク」の運用を開始した。訪日中国人の来店頻度が高い「アドアーズ秋葉原2号店」に導入している。

「WeChat」とは中国大手IT企業のテン

セント社が提供する中国最大規模のメッセーリアプリ。機能としては「LINE」とほぼ同じで、中国国内のみならず世界中で利用されており、アクティブユーザー数は昨年9月末時点で6億5000万人と言われている。キャッシュレス取引の「WeChat Payment」は中国のさまざまな店舗で使われており、同サービスの銀行カードを契約しているユーザー数は2億人以上とのこと。

日本国内ではインバウンド需要取り込みの施策として免税販売店における「銀聯カード」の利用拡大などが行われてきたが、今回の膨大なユーザー数を有する新ツールの導入は大きなビジネスチャンスとなりそうだ。また、同日より開始された音声通訳代行サービスは、「WeChat Payment」と併せて「カジノ関連」としても注目されている。